

# 全国市長会の

# 動き

7月11日～8月15日

詳細につきましては、全国市長会ホームページ  
(<https://www.mayors.or.jp/>)  
をご参照ください。



開会あいさつを行う立谷会長

**#1 理事・評議員合同会議を開催**

7月12日、理事・評議員合同会議を日本都市センター会館において開催した。立谷会長から開会あいさつの後、名古屋大学名誉教授の福和伸夫氏から「温故知新と居安思危で大規模災害を乗り越える」と題した講演が行われた。次いで、6月の理事・評議員合同会議以降の会務報告等を了承した後、本年11月の理事・評議員合同会議及び委員会の開催要領について協議のうえ、決定した。

〔企画調整室〕



講演を行う福和伸夫・名古屋大学名誉教授



**#2**  
公明党「デジタル社会推進本部」に  
行政委員会委員長の池田・都城市長が  
出席

7月13日、公明党「デジタル社会推進本部」が開催され、本会から行政委員会委員長の池田・都城市長が出席した。池田・都城市長からは、マイナンバー情報の総点検について、①具体的にいつまでにどのような方法で行うのか早急に示していただきたい、②総点検の実施に当たっては、過度な負担が生じないよう、迅速かつ効率的に行うことが必要であり、点検対象や方法をよく工夫し、速やかに

作業が進むようにマニュアルなども示していただきたい、③今後、同様なことが起こらない仕組みを構築していただきたい、④国として都市自治体への十分な支援をお願いしたい等の発言を行った。

〔行政部〕

**#3**

副会長の大西・熊本市長はじめ  
坂井・佐賀市長、峰・唐津市長  
および深浦・伊万里市長が  
「令和5年梅雨前線による大雨被害」  
について緊急要請

7月31日に本会と九州市長会の合同で、「令和5年梅雨前線による大雨被害」に関する緊急要請を行った。

本会副会長（防災担当）、防災特別委員会委員長および九州市長会会長の大西・熊本市長、坂井・佐賀市長、峰・唐津市長、深浦・伊万里市長は、谷・内閣府特命担当大臣（防災）に面会のうえ、緊急要請項目の実現方について要請を行った。

緊急要請では、被災地の住民が一日も早く日常の生活を取り戻すため、激甚災害の早期指定や被災者の生活再建への支援、農林水産

業や商工業の復興に向けた支援、災害廃棄物の処理支援等を求めた。

〔行政部〕



谷・内閣府特命担当大臣（防災）に要請